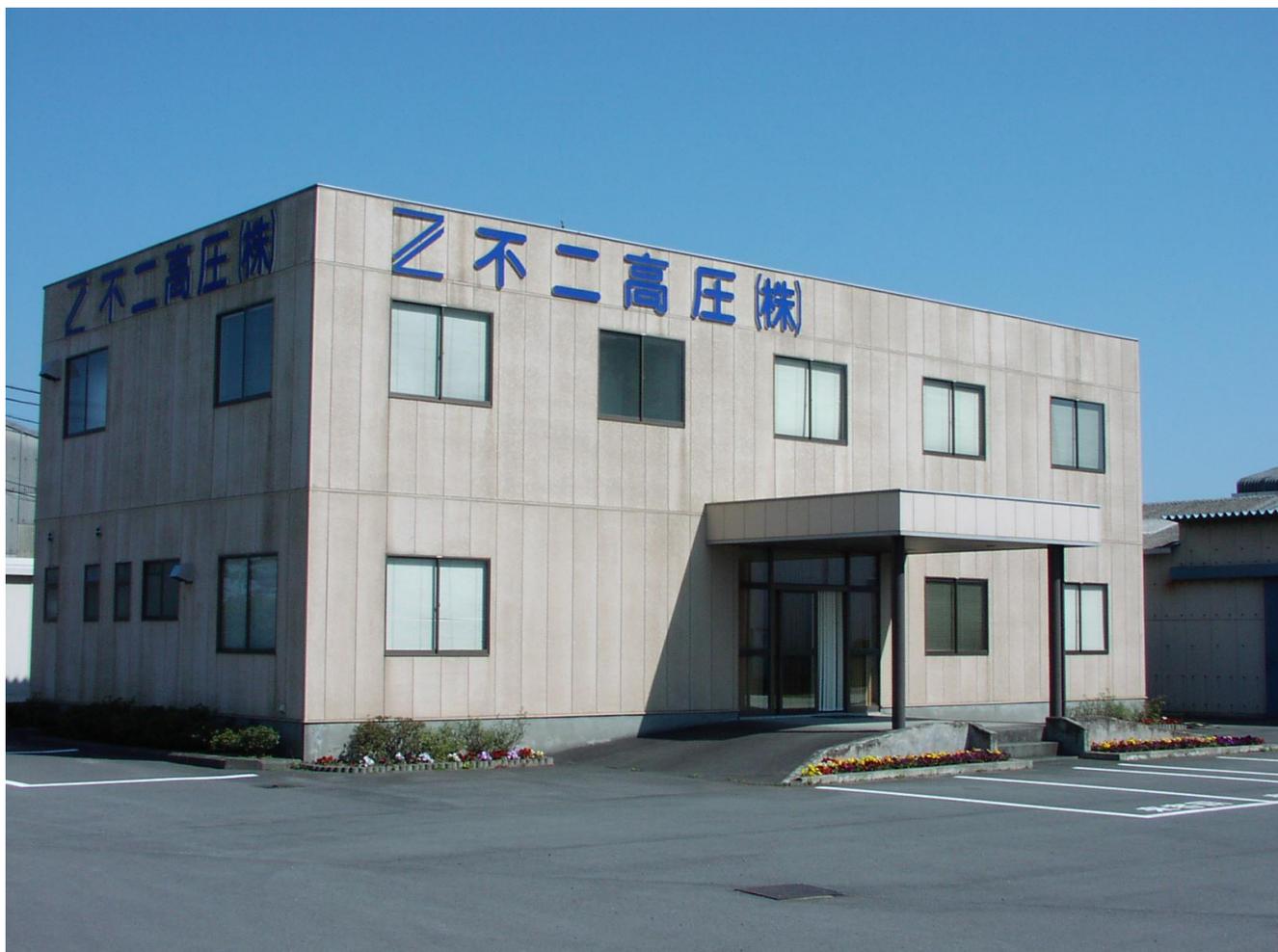


エコアクション21

環境活動レポート



平成27年12月17日

・・・環境問題を皆で理解し広めよう・・・

不二高圧株式会社

環境活動レポート

平成26年度（2014/7-2015/6）

目 次

事業の概要・実施体制	1
環境経営システムの組織図	3
環境方針	4
中・長期環境目標	5
短期環境目標と実績・評価	9
環境活動計画の取組結果	14
具体的な環境活動	15
環境活動の取組結果の評価	18
次期 環境活動の取組計画	22
環境関連法規に係る遵守及び違反、訴訟等の状況	23
代表者による評価と見直し	24

【事業の概要・実施体制】

1. 事業所名及び代表者名

社名 不二高压株式会社
代表者 代表取締役 社長 新井 二郎

2. 対象範囲（本社）

〒421-0218 静岡県焼津市下江留437番地の16
TEL・054-622-1120(代) FAX・054-622-3487

3. 環境管理の責任者及び担当者氏名、連絡先

環境管理責任者 村越 睦明
受付・事務担当者 石田 文子
連絡先 TEL・054-622-1120(代) FAX・054-622-3487
<http://www.zz-fujikoatsu.co.jp/>
E-mail・zz-jj@po4.across.or.jp

4. 事業の内容

「容器検査部」 高压ガス容器の再検査
「工事部」 高压ガス設備の点検・検査及び設計・施工(客先現場に出張業務となる)
高压ガス設備の法定検査、(貯槽、配管、機械精密検査)定期点検
事業所の保安検査、設備の修理、管工事業、機械設置工事業
液化石油ガス・タンクローリ用容器の法定再検査
「事務所」 総務 経理 事務処理、書類作成

5. 事業の規模

法人設立 昭和45年 7月23日(創立 昭和40年1月)
資本金 1,000万円
決算期 期首 7月1日 期末6月30日
従業員 41人
敷地面積 14,321㎡
床面積 容器検査工場900.49㎡・タンクローリ検査工場440.15㎡
倉庫153㎡・事務所335.24㎡・休憩室105㎡

6. 活動規模

① 売上 期首 7月1日 期末 6月30日 単位 百万円

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総売上高	579	661	833	618
容器検査部	186	147	168	207
工 事 部	393	514	665	411

② 設備等の状況

- 「容器検査部」 定置検査設備一式(残ガス回収、耐圧検査、塗装他) 小型容器280本/日
車 両(台) 7t車 1・4t車 2・3t車 1 フォークリフト 1
- 「工 事 部」 移動検査機器一式(非破壊検査機器他KHK基準検査設備)3セット
設計施工関係 (キヤド等OAソフト機器、資材加工機器)1式
車 両(台) 検査専用貨物車 4・営業車 4(ガソリン車 2:LPG車 2)
- 「事務所」 パソコン 22台 プリンター 6台 コピー機 3台
車 両(台) 営業車1(ガソリン車)・・・スィフト(今回より対象車両変更)

7. 資格(許認可・登録)

- 「容器検査部」 容器検査所の登録:静岡県 平・23・10・1 防消防第44号の5
(50,000ℓ以下の液石及び液化天然ガス溶接容器で、TP5Mpa以下)
高圧ガス製造許可:静岡県 昭・56・1・16 消第88-10号
- 「工 事 部」 液化石油ガスプラント検査事業者認定(高圧ガス保安協会KP-18)
液化石油ガスタンクローリ検査事業者認定(高圧ガス保安協会KT-3)
指定保安検査機関の指定:(経済産業省)平成23.01.17原第3号)
指定保安検査機関の業務規程認可(経済産業省)平成23.01.17原第4号)
建設業の許可(管、機械設置工事) 静岡県 般-27第9549号 平成27年11月
- 「環境関係」 エコアクション21 認証・登録番号 0002362 認証登録日 平成20年4月7日
産業廃棄物収集運搬業許可 第143883号(静岡県 平成25年8月22日)
26年度 実績なし

8. エコアクション21 対象範囲 本社 【10.環境経営システム組織図】参照

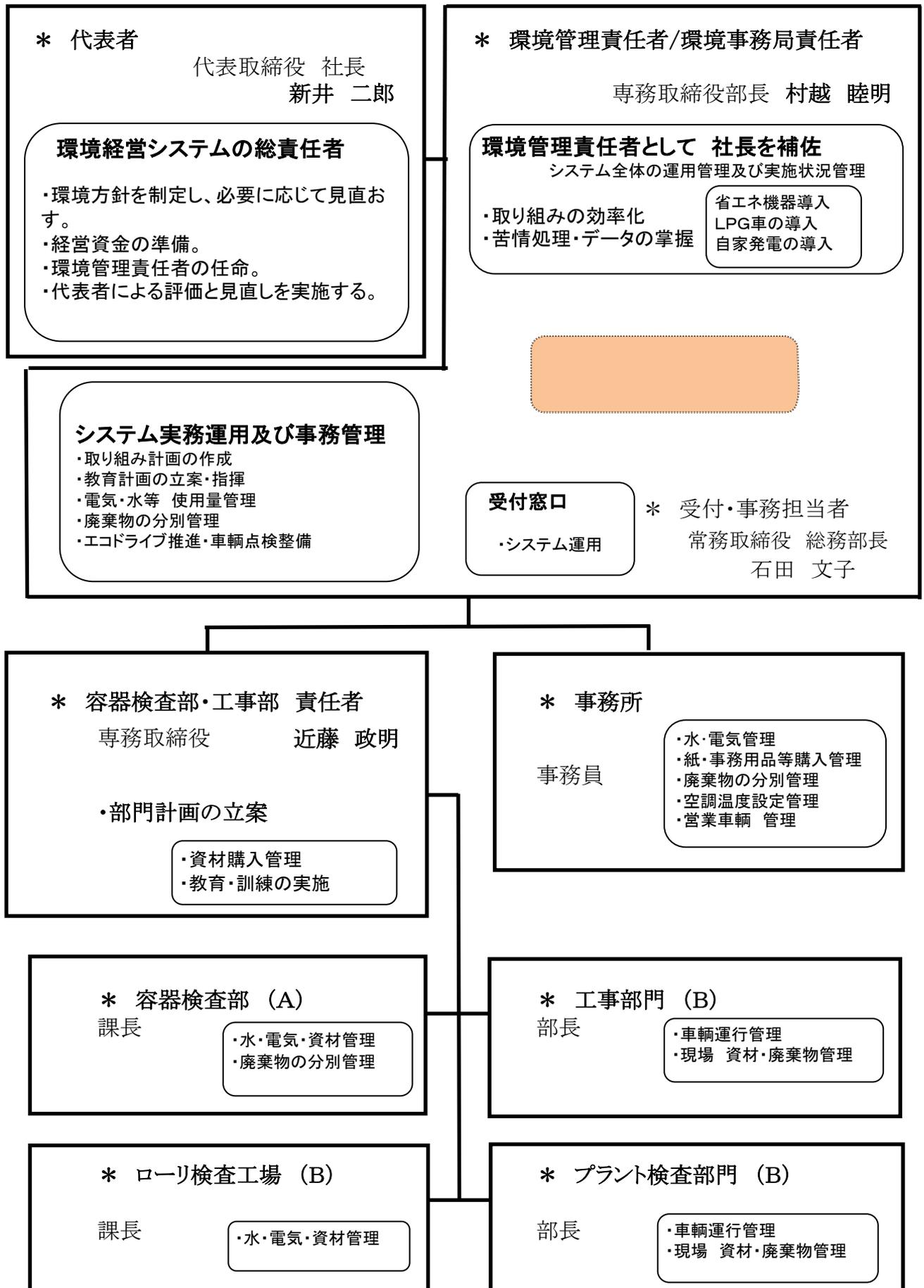
事業活動 高圧ガス容器の再検査
及び 高圧ガス設備の点検、設計、施工

9. レポートの対象期間 及び 発行年月日

対象期間 始 平成26年7月1日
至 平成27年6月30日

発行年月日 平成27年12月17日

実施体制



【環境方針】

「基本理念」

不二高压株式会社は、高压ガスの容器及び施設の検査、並びに高压ガス設備工事の事業を通して公共の保安の確保を目的に、地域社会にクリーンでかつ安心と安全を届け、地球にやさしく、快適な生活環境の構築に貢献します。

「活動方針」

1. 廃棄物削減の為、分別・リユース（再利用）、リデュース（減量）、リサイクル（再資源化）の徹底に努めます。
2. 資源エネルギーの有効利用の為、電力や車輛燃料・冷暖房の省エネルギー化に努め、CO₂ 排出量を削減します。
3. 水資源を守るため、総排水量の削減に努めるとともに、環境を守るために排水水質の管理を行います。
4. 化学物質の適正管理に努め、使用量を可能な限り削減するだけに留まらず、より人体や環境に優しい化学物質等への変更を検討します。
5. 資材・事務用品等の必要物品は「グリーン購入法」に基づき、環境配慮品の購入に努めます。
6. 関連する環境関連法を厳守し、地域の環境保全活動に積極的に参加し、自ら構内、周辺の環境保全に努めます。

本方針を全社員に教育し周知徹底するとともに、環境活動レポートを公表します。

制定年月日 平成19年 7月25日

改訂年月日 平成26年10月15日

不二高压株式会社

代表取締役社長

新井 二郎

【中・長期環境目標】

総 合

(容器検査部・工務部・事務所)

平成25年度～平成27年度 (2013/7-2016/6)

① 二酸化炭素排出量

(目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準=100%とする)

項 目		平成21～24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
二酸化炭素排出量		530,858.2	520,241.0	509,623.9	499,006.7
kg-CO ₂ %		100.0	98.0	96.0	94.0
購入電力	消費量 kWh	150,124.3	147,121.8	144,119.3	141,116.8
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
21～24年度平均 0.495(kg-CO ₂ /kWh)	排出量	74,311.5	72,825.3	71,339.1	69,852.8
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
残ガス燃焼	燃焼量 kg	75,450.0	73,941.0	72,432.0	70,923.0
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
	排出量	226,497.8	221,967.8	217,437.9	212,907.9
	%	100.0	98.0	96.0	94.0

(目標設定は24年度実績を基準=100%とする)

軽油 燃費	容器検査部	1号車・2号車・3号車	車輛ごとの燃費削減を 目標とします
	工務部	キャラバン(検査車)4台	4台合計の燃費削減を 目標とします
ガソリン 燃費	工務部	ADバン・1107	2台合計の燃費削減を 目標とします
	事務所	スイフト	燃費削減を 目標とします
LPG車 燃費	工務部	LPG車2台	2台合計の燃費削減を 目標とします

② 廃棄物排出量

(目標設定は24年度実績を基準=100%とする)

項 目		平成24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
単純焼却 廃棄物	t	1.42	1.39	1.36	1.33
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
最終処分 廃棄物	t	13.98	13.70	13.42	13.14
	%	100.0	98.0	96.0	94.0

③ 総水使用量

(目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準=100%とする)

項 目		平成21～24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
上水使用量	m ³	420.4	412.0	403.6	395.2
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
地下水使用量	m ³	9,067.1	8,613.7	8,160.4	7,707.0
	%	100.0	95.0	90.0	85.0

④ その他

- * 化学物質・・・数値目標は設けず、常に適正に管理することとする。
- * グリーン購入法・・・数値目標は設けず、常にグリーン商品の購入に心がけることとする。

【中・長期環境目標】

容器検査部

平成25年度～平成27年度（2013/7-2016/6）

① 二酸化炭素排出量

（目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準＝100%とする）

項 目		平成21～24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
二酸化炭素排出量		420,498.8	412,088.8	403,678.8	395,268.9
kg-CO ₂ %		100.0	98.0	96.0	94.0
購入電力	消費量 kWh	148,651.5	145,678.5	142,705.4	139,732.4
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
21～24年度平均 0.495(kg-CO ₂ /kWh)	排出量	73,582.5	72,110.8	70,639.2	69,167.5
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
残ガス燃焼	燃焼量 kg	75,450.0	73,941.0	72,432.0	70,923.0
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
	排出量	226,497.8	221,967.8	217,437.9	212,907.9
	%	100.0	98.0	96.0	94.0

* 残ガスの単純燃焼を減らすよう、対策を考える。

（目標設定は24年度実績を基準＝100%とする）

項 目		平成24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
軽油 燃費	1号車	5.05	5.15	5.25	5.35
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
	2号車	6.26	6.39	6.51	6.64
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
	3号車	6.07	6.19	6.31	6.43
	%	100.0	98.0	96.0	94.0

② 廃棄物排出量

（目標設定は24年度実績を基準＝100%とする）

項 目		平成24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
単純焼却 廃棄物	t	0.15	0.15	0.14	0.14
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
最終処分 廃棄物	t	13.76	13.48	13.21	12.93
	%	100.0	98.0	96.0	94.0

* 単純焼却の廃棄物は、塗料カス(産廃)

③ 給水使用量

（目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準＝100%とする）

項 目		平成21～24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
上水使用量	m ³	193.1	189.2	185.4	181.5
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
地下水使用量	m ³	9,067.1	8,613.7	8,160.4	7,707.0
	%	100.0	95.0	90.0	85.0

④ その他

* 化学物質・・・数値目標は設けず、常に適正に管理することとする。

* グリーン購入法・・・数値目標は設けず、常にグリーン商品の購入に心がけることとする。

【中・長期環境目標】

工事部(社外作業)

平成25年度～平成27年度 (2013/7-2016/6)

① 二酸化炭素排出量

(目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準=100%とする)

項目	平成21～24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
二酸化炭素排出量	56,166.8	55,043.5	53,920.1	52,796.8
kg-CO ₂ %	100.0	98.0	96.0	94.0

(目標設定は24年度実績を基準=100%とする)

項目	平成24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
軽油 燃費	8.39	8.56	8.73	8.89
キャラバン4台	100.0	98.0	96.0	94.0
ガソリン 燃費	11.93	12.17	12.41	12.65
ADバン・1107	100.0	98.0	96.0	94.0
LPG車 燃費	8.18	8.34	8.51	8.67
2台	100.0	98.0	96.0	94.0

② 廃棄物排出量

(目標設定は24年度実績を基準=100%とする)

項目	平成24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
単純焼却	0.51	0.50	0.49	0.48
廃棄物	100.0	98.0	96.0	94.0
最終処分	0.22	0.22	0.21	0.21
廃棄物	100.0	98.0	96.0	94.0

④ その他

- * 総水使用量・・・数値目標は設けず、常に適正に管理することとする。
- * 化学物質・・・数値目標は設けず、常に適正に管理することとする。
- * グリーン購入法・・・数値目標は設けず、常にグリーン商品の購入に心がけることとする。

【中・長期環境目標】

事務所

平成25年度～平成27年度（2013/7-2016/6）

① 二酸化炭素排出量

（目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準＝100%とする）

項 目		平成21～24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
二酸化炭素排出量		54,192.6	53,108.7	52,024.9	50,941.0
kg-CO ₂ %		100.0	98.0	96.0	94.0
購入電力 21～24年度平均 0.495(kg-CO ₂ /kWh)	消費量 kWh	1,472.8	1,443.3	1,413.9	1,384.4
	%	100.0	98.0	96.0	94.0
	排出量	729.0	714.5	699.9	685.3
% (21～24年度平均)		100.0	98.0	96.0	94.0

（目標設定は24年度実績を基準＝100%とする）

項 目		平成24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
ガソリン 燃費	スイフト	15.02	15.32	15.62	15.92
		100.0	98.0	96.0	94.0

② 廃棄物排出量

（目標設定は24年度実績を基準＝100%とする）

項 目		平成24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
単純焼却	t	0.76	0.74	0.73	0.71
廃棄物	%	100.0	98.0	96.0	94.0

③ 総水使用量

（目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準＝100%とする）

項 目		平成21～24年度 実績	平成25年度 目標	平成26年度 目標	平成27年度 目標
上水使用量	m ³	227.3	222.8	218.2	213.7
	%	100.0	98.0	96.0	94.0

④ その他

* グリーン購入法・・・数値目標は設けず、常にグリーン商品の購入に心がけることとする。

【短期環境目標と実績・評価】

平成26年度

総合

(容器検査部・工事事務所)

① 二酸化炭素排出量

(目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準=100%とする)

項目	平成21～24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
二酸化炭素排出量	530,858.2	509,623.9	605,506.1	×
kg-CO ₂ %	100.0	96.0	114.1	
購入電力 <small>21～24年度平均 0.495(kg-CO₂/kWh) 25年度* 0.513(kg-CO₂/kWh)</small>	消費量 kWh	150,124.3	144,119.3	×
	%	100.0	96.0	
	排出量	74,311.5	71,339.1	
	%	100.0	96.0	100.3
残ガス燃焼	燃焼量 kg	75,450.0	72,432.0	×
	%	100.0	96.0	
	排出量	226,497.8	217,437.9	
	%	100.0	96.0	131.9

25年度*0.513(kg-CO₂/kWh) 中部電力HP 二酸化炭素排出量の推移 2013年度 による。

(目標設定は24年度実績を基準=100%とする)

項目	平成24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)	
		目標	実績		
軽油 燃費	容器検査部 1号車	5.05	5.25	5.31	○
	容器検査部 2号車	6.26	6.51	6.99	○
	容器検査部 3号車	6.07	6.31	6.19	×
	工事事務所	8.39	8.73	8.75	○
ガソリン 燃費	工事事務所	11.93	12.41	14.57	○
	事務所	15.02	15.62	16.79	○
LPG車 燃費	工事事務所	8.18	8.51	9.94	○

② 廃棄物排出量

(目標設定は24年度実績を基準=100%とする)

項目	平成24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
単純焼却 廃棄物	t	1.42	1.36	○
	%	100.0	96.0	
最終処分 廃棄物	t	13.98	13.42	×
	%	100.0	96.0	

* 単純焼却の廃棄物には、工場から出る塗料カス(産廃)を含む。(残ガス燃焼は含まず)

③ 総水使用量

(目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準=100%とする)

項目	平成21～24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
上水使用量	m ³	420.4	403.6	○
	%	100.0	96.0	
地下水使用量	m ³	9,067.10	8,160.39	○
	%	100.0	90.0	

【短期環境目標と実績・評価】

平成26年度

容器検査部-1

① 二酸化炭素排出量

(目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準=100%とする)

項目	平成21～24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
二酸化炭素排出量	420,498.8	403,678.8	503,655.6	×
kg-CO ₂ %	100.0	96.0	119.8	
購入電力 <small>21～24年度平均 0.495(kg-CO₂/kWh) 26年度 0.509(kg-CO₂/kWh)</small>	消費量 kWh	148,651.5	142,705.4	×
	%	100.0	96.0	
	排出量	73,582.5	70,639.2	
	%	100.0	96.0	100.3
残ガス燃焼	燃焼量 kg	75,450.0	72,432.0	×
	%	100.0	96.0	
	排出量	226,497.8	217,437.9	
	%	100.0	96.0	131.9

	【コメント】
二酸化炭素排出量	容器検査本数が [※] 26年度55,719本(21年度～24年度平均が57,005本)なので、けして良い数字ではない。 回収容器の残ガス量が増える傾向にあり、残ガスの単純燃焼が増えているためと思われる。
購入電力	排出係数 21年 0.371 23年 0.341 24年 0.513 25年～ 0.509 震災以降、電力に対する省エネの意識が高まってきているが、係数の上昇のためか達成できなかった。
残ガス燃焼	前年度に比べ、大量に増えている。再検査容器の残ガス量が多すぎる。 客先に容器内残ガス量を減少していただくよう依頼している効果が出ていない。

(目標設定は24年度実績を基準=100%とする)

項目	平成24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
軽油 (燃費)	1号車	5.05	5.25	○
		100.0	96.0	
	2号車	6.26	6.51	○
	100.0	96.0		
3号車	6.07	6.31	×	
	100.0	96.0		

	評価	【コメント】
軽油 (燃費)	1号車	一番の大型車(7t車)。省エネ意識の向上の結果と思う。引き続き無駄なアイドリング等をやめ、エコ運転に努めるよう指導する。
	2号車	運転手が変わったことによる効果と思われる。今後も無駄なアイドリング等をやめ、エコ運転に努めるよう指導する。
	3号車	一定速度での運転に心がけ、今後も無駄なアイドリング等をやめ、エコ運転に努めるよう指導する。

【短期環境目標と実績・評価】

平成26年度

容器検査部-2

② 廃棄物排出量

(目標設定は24年度実績を基準=100%とする)

項目		平成24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)
			目標	実績	
単純焼却 廃棄物	t	0.15	0.14	0.03	○
	%	100.0	96.0	20.0	
最終処分 廃棄物	t	13.76	13.21	13.69	×
	%	100.0	96.0	99.5	

* 単純焼却の廃棄物は、工場から出る塗料カス(産廃)

【コメント】	
単純焼却 廃棄物	塗装機械を有機塗装から粉体塗装に変えたことにより、塗料カスがほとんどでなくなったため。
最終処分 廃棄物	廃棄ラベル、梱包資材等の廃棄物の分別を、さらに徹底する。また、リサイクルできるものに変えていく必要がある。

③ 総水使用量

(目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準=100%とする)

項目		平成21～24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)
			目標	実績	
上水使用量	m ³	193.1	185.4	28.2	○
	%	100.0	96.0	14.6	
地下水使用量	m ³	9,067.1	8,160.4	7,337.3	○
	%	100.0	90.0	80.9	

【コメント】	
上水使用量	26年7月に工場上水道に 計量器を取付けたので、正確な数字が出るようになりました。その分、事務所使用量が急増しましたが、併せれば減少となっています。
地下水使用量	26年度 55,719本(21年度～24年度平均が57,005本) 平成23年に耐圧設備を更新 水の汚れが少なくなったので、使用量も減少の傾向です。

【短期環境目標と実績・評価】

平成26年度

工事部(社外作業)

① 二酸化炭素排出量

(目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準=100%とする)

項目	平成21～24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
二酸化炭素排出量	56,166.8	53,920.1	58,024.8	×
kg-CO ₂ %	100.0	96.0	103.3	

(目標設定は24年度実績を基準=100%とする)

項目	平成24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
軽油 燃費 キャラバン 4台	8.39 100.0	8.73 96.0	8.75 95.9	○
ガソリン 燃費 ADバン・ 1107	11.93 100.0	12.41 96.0	14.57 81.9	○
LPG車 燃費 2台	8.18 100.0	8.51 96.0	9.94 82.3	○

【コメント】

二酸化炭素 排出量

全体的には、節約の意識が上がってきていると思う

軽油 燃費

キャラバン
4台

今後もエコ運転に努める。27年6月より 1台増車あり。

ガソリン 燃費

ADバン・1107

今後もエコ運転に努める。27年6月より 1台増車あり。

LPG車 燃費

2台

今後もエコ運転に努める。

		平成24年度	平成25年度	平成26年度
ニッサン キャラバン	静岡 400 つ 8456	7.93	7.52	7.82
	静岡 400 つ 6953	7.80	7.84	7.90
	静岡 400 て 7778	8.39	8.16	8.21
	静岡 400 ち 9316 ⇒と 9735	9.45	9.15	11.05

8.39

8.17

8.75



* 車輛変更

② 廃棄物排出量

(目標設定は24年度実績を基準=100%とする)

項目	平成24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)	
		目標	実績		
単純焼却 廃棄物	t %	0.51 100.0	0.49 96.0	0.11 21.6	○
最終処分 廃棄物	t %	0.22 100.0	0.21 96.0	0.29 131.8	

【コメント】

単純焼却 廃棄物

更に分別の徹底を図る。

最終処分 廃棄物

更に分別の徹底を図る。

【短期環境目標と実績・評価】

平成26年度
事務所

① 二酸化炭素排出量

(目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準=100%とする)

項目	平成21～24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)	
		目標	実績		
二酸化炭素排出量	54,192.6	52,024.9	43,825.6	○	
kg-CO ₂ %	100.0	96.0	80.9		
購入電力	消費量 kWh	1,472.8	1,413.9	1,506.0	×
	%	100.0	96.0	102.3	
	21～24年度平均 0.495(kg-CO ₂ /kWh) 25年度 0.513(kg-CO ₂ /kWh)	排出量	729.0	699.9	
	%	100.0	96.0	102.3	

(目標設定は24年度実績を基準=100%とする)

項目	平成24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
ガソリン 燃費	ノート	15.02	16.79	○
		100.0	89.5	

【コメント】

二酸化炭素 排出量	空調のオン/オフを、こまめにしたことと思う。車輛を更新し、燃費も良くなった。			
購入電力	空調のオン/オフを、こまめにしたことと思う。			
ガソリン 燃費	ノート	アイドリングストップのついた車輛に更新したこともあり、燃費が向上した ものと思う。		

② 廃棄物排出量

(目標設定は24年度実績を基準=100%とする)

項目	平成24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
単純焼却	t	0.76	0.73	○
廃棄物	%	100.0	94.7	

【コメント】

単純焼却 廃棄物	今後も啓蒙に努める。			
-------------	------------	--	--	--

③ 総水使用量

(目標設定は平成21年度～24年度実績の平均を基準=100%とする)

項目	平成21～24年度 実績	平成26年度		評価 (達成○・不可×)
		目標	実績	
上水使用量	m ³	227.3	218.2	×
	%	100.0	142.2	

【コメント】

上水使用量	工場での使用量が、メーターにより確定するようになったため、想定より事務所での使用 量が多かったことがわかった。今後も節水に努める。			
-------	--	--	--	--

【 環境活動計画の取組結果 】

平成 26 年度 (2014/7-2015/6)

容器検査部

取組項目		取組計画													
		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
①	電気使用量の削減	担当者													
	* 照明灯管理	工場	課長						大掃除						
			主任						大掃除						
	* 圧縮機の運転	工場	担当者	点検 チェック リスト作 成					点検	大掃除			研修開催		点検
	* 搬送コンベアー								点検	大掃除			研修開催		点検
* ショットブラスト								点検	大掃除			研修開催		点検	
* 真空ポンプ								点検	大掃除			研修開催		点検	
化石エネルギーの削減		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
* 運転計画の合理	配送	配送	車両別集計			安全運転コンクール			安全運転コンクール						
* エコ運転の実施	配送	配送	車両別集計			安全運転コンクール			安全運転コンクール						
* 過積載禁止	通勤時	村越	通勤経路 確認			安全運転コンクール			安全運転コンクール						
* 車両整備			毎朝 乗車前点検												
廃棄物の抑制		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
* 排出量の削減	工場	課長		分別ポスター掲示											
* 生産資材の節約	工場	課長						在庫確認						在庫確認	
リサイクルの推進		課長		分別ポスター掲示			研修開催								
廃棄物処理の確認		課長		分別ポスター掲示											
③ 総排水量の削減	工場	主任		漏水点検			チェックシール掲示		集計						
④ 化学物質の適正管理	工場	課長					有機検診	在庫確認	研修開催					有機検診	在庫確認
⑤ グリーン購入品目の活用		事務													

工事部 (社外作業)

取組項目		取組計画												
		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①	電気使用量の削減	担当者												
	* 照明	工事部	部長						備品確認					備品確認
	* 電動機・電動工具								備品確認					備品確認
	化石エネルギーの削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 運転計画の合理	工事部	部長	車両別集計			安全運転コンクール			安全運転コンクール				
* エコ運転の実施	工事部	部長	車両別集計			安全運転コンクール			安全運転コンクール					
* アイドリング抑制		部長	車両別集計			安全運転コンクール			安全運転コンクール					
* 車両整備	工事部	部長	毎朝 乗車前点検			営業車 毎朝 乗車前点検開始								
廃棄物の抑制		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
* 排出量の削減	工事部	部長		分別ポスター掲示										
* 生産資材の節約	工事部	部長					合同購入の検討	在庫確認						在庫確認
リサイクルの推進		部長		分別ポスター掲示										
廃棄物処理の確認		部長		分別ポスター掲示										
③ 総排水量の削減	工事部													
④ 化学物質の適正管理	工事部	部長		研修開催			在庫確認							在庫確認
⑤ グリーン購入品目の活用		事務												

事務所

取組項目		取組計画														
		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
①	電気使用量の削減	担当者														
	* 空調 温度設定	事務所	事務	室内温 28度に設定・管理				室内温 20度に設定・管理								
	* 照明(テレビ)			休憩室	室内温 28度に設定・管理				室内温 20度に設定・管理							
				喫煙室	室内温 28度に設定・管理				室内温 20度に設定・管理							
化石エネルギーの削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月			
* エコ運転の実施	事務	専務	車両別集計			安全運転コンクール			安全運転コンクール							
* アイドリング抑制	通勤時	専務	通勤経路 確認			安全運転コンクール			安全運転コンクール							
廃棄物の抑制		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
* 排出量の削減	事務所	事務		分別ポスター掲示												
* 生産資材の節約	事務所	事務		エコ文具 検討			在庫確認							在庫確認		
リサイクルの推進		事務		分別ポスター掲示			分別ポスター交換									
廃棄物処理の確認																
③ 総排水量の削減	事務所			漏水点検			チェックシール掲示							漏水点検		
④ 化学物質の適正管理																
⑤ グリーン購入品目の活用		事務														

【具体的な環境活動】

平成26年度

容器検査部

① 「二酸化炭素排出の削減」

電気の使用量を削減する

- * 不要電力をカットする 工場・倉庫
照明・換気扇・電動機・電道工具・外灯の全電源を対象
- * 省エネルギー化に努力する。
省エネ機器の購入・自家発電・クールビズ・ウォームビズを奨励

昼休みの電源オフ

自家発電機 更新決定

燃料の使用量を削減する。

- * エコドライブの周知徹底と実行する。
- * 車両の効率的運行及び車両整備を実施する。
- * 消費燃料の状況を把握する。

夏場の配送合理化を実施
車両 走行前点検の徹底
毎月 車両ごとの燃費発表

② 「廃棄物排出量の削減及びリサイクルの推進」

廃材の分別、リサイクル、リユース、リデュース

- * 残資材、缶、瓶、紙の分別の徹底
- * 廃棄容器等のマニフェストを管理する

③ 「水の使用量削減」

- * 節水（検査用水・洗車用水）に努める
- * 水漏れ点検の実施
- * 雨水の利用・検査用水のリサイクルの実施

工場で使用する上水の
メーターを設置

④ 「化学物質の適正管理」（塗料・シンナー）

- * 少量であっても保管時・使用時共に法的取扱に基づく
塗料の成分確認

有機溶剤検診
年2回
キシレン・トルエン
・エチルベンゼン

⑤ 「グリーン購入法該当商品の優先的活用」

【具体的な環境活動】

平成26年度 工事部（社外作業）

① 「二酸化炭素排出の削減」

燃料の使用量削減

- * エコドライブの周知徹底と実行
- * 車両の効率的運行及び車両整備を実行する。
- * 消費燃料の状況を把握する。

車両 走行前点検の徹底
1月からは営業車も実施
毎月 車両ごとの燃費発表

② 「廃棄物排出量の削減及びリサイクルの推進」

廃材の分別、リサイクル、リユース、リデュース

- * 残資材、缶、瓶、紙の分別を徹底して行う。
- * マニフェストを管理する。



③ 「水の使用量削減」

- * 洗車用水・検査用水等の 節水に努力する。

④ 「化学物質の適正管理」 （塗料・シンナー）

- * 少量であっても保管時・使用時共に法的取扱に基づく

⑤ 「グリーン購入法該当商品の優先的活用」

【具体的な環境活動】

平成26年度 事務所

① 「二酸化炭素排出の削減」

電気の使用量を削減する

- * 不要電力をカット(事務所 休憩室)
照明・換気扇・テレビ等電源管理を 徹底する。

昼休みの電灯オフ

- * 省エネルギー

冷暖房の室温管理 (冬20℃、夏28℃) 指定温度を守る。

冷暖房とサーキュレーターを併用し、有効利用する

- * グリーンカーテンの実施



今年はゴーヤ、
自然薯・きゅうり

燃料の使用量削減

- * エコドライブの周知徹底と実行
車輻更新 アイドリングストップ車輻に変更

スズキ スイフト

⇒ ニッサンノート

燃費も向上した

- * 消費燃料の状況を把握する。



② 「廃棄物排出量の削減及びリサイクルの推進」

廃材の分別、リサイクル、リユース、リデュース

- * 残資材、缶、瓶、紙の分別を徹底して行う。
- * コピー用紙の両面使用を実行する。

焼却ごみと 産廃を分別



③ 「水の使用量削減」

- * 節水 (事務所、休憩室、花壇散水)
- * 水漏れ点検の実施
- * 雨水の利用を検討する。

⑤ 「グリーン購入法該当商品の優先的活用」

- * 事務所での必要資材調達時に活用する。

コピー用紙は全て再生紙にする

パンチ穴の補強シールを

ビニール製でなく紙製に変更

【環境活動の取組結果の評価】

平成 26 年度

評価 担当者	村越 睦明
評価 年月日	平成 27 年 12 月 17 日

総 合

平成26年7月～平成27年6月

取 組 項 目	評 価		
	達成状況	問題点	是正・予防処置
1. 電気使用量の削減	×	目標値に比較して4%増加している。	今後は、工場の屋根の採光化を進める。
2. 化石エネルギーの削減	×	削減目標値に比較して14%増加している。	燃費を対象とする月ごとの燃費の比較表を掲示する。また、車両入替時には省エネ対応車両を積極的に導入する。
3. 廃棄物の抑制	○	適正な発注を行う。	周知と実行を継続する。廃棄物の中に、リサイクルできるものがないか、常に考えるよう習慣づける。
4. 化学物質の適正管理	○	エチルベンゼンの環境測定の実施。	作業環境に適するよう環境測定を進めている。
5. グリーン購入品目の活用	○	グリーン購入品であるか。	グリーン購入品目の開拓と、積極的な活用を実行する。
6. リサイクルの推進	○	分別収集箱の管理	周知と実行を継続する。廃棄物の中に、リサイクルできるものがないか、常に考えるよう習慣づける。
7. 廃棄物処理の確認	○	分別収集箱の入庫の適正管理。	周知と実行を継続する。管理を怠らないこと。
8. 総排水量の削減	○	使用量管理のため、メーター点検を実施し、異状のないように管理する必要がある。	メーター管理等、さらに一層の改善計画を立てる。

総 評

少しずつですが、意識の向上が結果に反映されてきていますが容器再検査に伴う残ガスの燃焼量が大量に発生した年でした。

今後も、法規制の遵守と共に、『環境・社会』に於いて企業の責任を意識した運営をしていきます。

【環境活動の取組結果の評価】

平成 26 年度

評価 担当者	近藤 政明
評価 年月日	平成 27 年 12 月 17 日

容器検査部

平成26年7月～平成27年6月

取 組 項 目	評 価		
	達成状況	問題点	是正・予防処置
1. 電気使用量の削減	×	目標値に比較して4%増加している。	今後は工場照明の LED化 照明の位置等を 検討する
2. 化石エネルギーの削減	×	削減目標値に比較して30%増加している。	客先への残ガス量の削減の依頼、配送車等のエコ運転の徹底等検討する。1台ごとの燃費確認
3. 廃棄物の抑制	○	ショットブラスト使用による塗料カスの増減	今後も分別に努め、削減に努める。今後は、残ガスの有効利用を検討したい。
4. 化学物質の適正管理	○	エチルベンゼンの対策を考える使用場所及び環境測定と有機溶剤健康診断	管理状況を常に確認する。
5. グリーン購入品目の活用	○	工場内で使用する購入品	グリーンマークの購入品を優先して使用する。
6. リサイクルの推進	○	工場内で使用する包装材の処理及び置場の確保	今後も分別に努める。
7. 廃棄物処理の確認	○	マニフェストの発効及び管理	排出業者との打合せを密にする。
8. 総排水量の削減	○	耐圧試験に使用する地下水の有効利用方法	23年度 設備更新により削減されている

総 評

容器再検査に伴う残ガスの燃焼処理の多い年でした。

今年も、配送トラックによる軽油の削減のために、夏場の配送車を3台から2台に減らし、配送ルートの合理化を図りました。設備車両等の更新時において、省エネルギー対応品の購入及び不要な設備の削減に心がける。

【環境活動の取組結果の評価】

平成 26 年度

評価 担当者	近藤 政明
評価 年月日	平成 27 年 12 月 17 日

工事部(社外作業)

平成26年7月～平成27年6月

取 組 項 目	評 価		
	達成状況	問題点	是正・予防処置
1. 電気使用量の削減	—	社外作業のため 集計なし	常に節電に努める
2. 化石エネルギーの削減	○	業務上不可欠であるが、今一度検討すべき問題である。	アイドリングストップ、無駄な積載物の削減に及び、燃費の良い天然ガス車の購入等を検討する。
3. 廃棄物の抑制	○	検査に使用後出る消耗品	分別をより徹底する。資材もリサイクル処理できるものを選ぶように工夫する。
4. 化学物質の適正管理	○	工事に使用する塗装類	管理状況を常に確認する。
5. グリーン購入品目の活用	○	工事に使用する消耗品	グリーンマークの確認をしてできる限りグリーン対象品の購入をする。
6. リサイクルの推進	○	工事に使用したボルト類	朝礼、工事部会議等での意識向上を図る
7. 廃棄物処理の確認	○	廃棄物置場の仕分け及び適正な廃棄箱の仕分け量	排出業者の工場に出向いて処理状況の確認を行う。
8. 総排水量の削減	—	社外作業のため 集計なし	常に節水に努めるよう朝礼等で啓蒙する。

総 評

今後も、ガソリン・軽油の削減を重点にし エコ運転の取り組みを強化する。社外においても常に環境意識を持ち、省エネルギー・省資源・廃棄物の適正処理等に努めるよう、指導します。

産廃置き場の表示等を改善し、分かりやすくしたのも、廃棄物の減少につながっているのをさらに削減できるように進める。

【環境活動の取組結果の評価】

平成 26 年度

評価 担当者	石田 文子
評価 年月日	平成 27 年 12 月 17 日

事務所

平成26年7月～平成27年6月

取 組 項 目	評 価		
	達成状況	問題点	是正・予防処置
1. 電気使用量の削減	×	目標値より2%増加している。	事務所2階の照明のLED化を計画する。
2. 化石エネルギーの削減	○	削減目標値より6.5%削減できた。	LPG車の整備、エコ運転の実施。通勤車両のエコ運転意識の向上のための啓蒙活動を継続中。
3. 廃棄物の抑制	○	検査記録紙の削減	分別の徹底に努めるとともに使用枚数を削減する。
4. 化学物質の適正管理		なし	
5. グリーン購入品目の活用	○	グリーンマークの使用	グリーンマークの確認、事務用電化製品(パソコン・プリンター・シュレッダー等)
6. リサイクルの推進	○	保管場所の整頓	朝礼等での意識向上を図る
7. 廃棄物処理の確認	○	マニフェストの使用	排出業者との打合せをする。マニフェストの管理。
8. 総排水量の削減	×	水配管の漏えいの確認	溜め置き雨水の花壇への散水。

総 評

一応の目標は達成できていますがさらに一層の節電・リサイクルの推進等に取り組みます。

【 次期 環境活動の取組計画 】

平成 27 年度 (2015/7-2016/6)

容器検査部

取組項目		取組計画												
		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①	電気使用量の削減	担当者												
	* 照明灯管理	工場	課長						大掃除					
			主任						大掃除				LED検討	
	* 圧縮機の運転	工場	担当者	点検 チェック リスト改定					点検	大掃除				点検
	* 搬送コンベアー								点検	大掃除				点検
	* ショットブラスト								点検	大掃除				点検
* 真空ポンプ								点検	大掃除				点検	
化石エネルギーの削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
* 運転計画の合理化	配送	配送	車両別集計			安全運転コンクール					安全運転コンクール			
* エコ運転の実施	配送	配送	車両別集計			安全運転コンクール					安全運転コンクール			
・過積載禁止	通勤時	村越	通勤経路 確認			安全運転コンクール					安全運転コンクール			
* 車両整備		配送	毎朝 乗車前点検											
②	廃棄物の抑制	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 排出量の削減	工場	課長	分別ポスター掲示										
	* 生産資材の節約	工場	課長						在庫確認					在庫確認
	リサイクルの推進		課長	分別ポスター掲示					研修開催					
	廃棄物処理の確認		課長	分別ポスター掲示					研修開催					
③	総排水量の削減	工場	主任	漏水点検			チェックシール掲示		集計					
④	化学物質の適正管理	工場	課長					有機検診	在庫確認				有機検診	在庫確認
⑤	グリーン購入品目の活用	事務												

工事部 (社外作業)

取組項目		取組計画												
		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①	電気使用量の削減	担当者												
	* 照明	工事部	部長											
	電動機・電動工具													
	化石エネルギーの削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 運転計画の合理化	工事部	部長	車両別集計			安全運転コンクール					安全運転コンクール		
	* エコ運転の実施	工事部	部長	車両別集計			安全運転コンクール					安全運転コンクール		
・アイドリング抑制	部長		車両別集計			安全運転コンクール					安全運転コンクール			
* 車両整備	工事部	部長	毎朝 乗車前点検											
②	廃棄物の抑制	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 排出量の削減	工事部	部長	分別ポスター掲示										
	* 生産資材の節約	工事部	部長				合同購入の検討		在庫確認					在庫確認
	リサイクルの推進		部長	分別ポスター掲示					研修開催					
	廃棄物処理の確認		部長	分別ポスター掲示					研修開催					
③	総排水量の削減	工事部												
④	化学物質の適正管理	工事部	部長						在庫確認					在庫確認
⑤	グリーン購入品目の活用	事務												

事務所

取組項目		取組計画												
		担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①	電気使用量の削減	担当者												
	* 空調 温度設定	事務所	事務	室内温 28度に設定・管理		フィル ター 清掃	室内温 20度に設定・管理		2階LED検討				フィルター 清掃	
	* 照明(テレビ)						室内温 20度に設定・管理							
							室内温 20度に設定・管理							
	化石エネルギーの削減	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* エコ運転の実施	事務	専務	車両別集計			安全運転コンクール					安全運転コンクール		
・アイドリング抑制	通勤時	専務	通勤経路 確認			安全運転コンクール					安全運転コンクール			
②	廃棄物の抑制	担当者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	* 排出量の削減	事務所	事務	分別ポスター掲示										
	* 生産資材の節約	事務所	事務	エコ文具 検討					在庫確認					在庫確認
	リサイクルの推進		事務	分別ポスター掲示										
	廃棄物処理の確認													
③	総排水量の削減	事務		漏水点検			チェックシール掲示							
④	化学物質の適正管理													
⑤	グリーン購入品目の活用	事務												

【環境関連法規に係る遵守及び違反、訴訟等の状況】

当社に適用される環境関連法規への対応、遵守の状況は、次のとおりです。

法 規 名	適 用 対 象	取得年月日	対 応 事 項	法規及び遵守の確認
高圧ガス保安法	容器検査所	H23. 9.22	5年ごと登録申請	平成23年 9月30日
高圧ガス保安法	高圧ガス製造設備	S56. 1.16	毎年1回保安検査	平成27年10月18日
水質汚濁防止法	耐圧設備	H20. 2.22	年2回水質検査業者委託	平成27年 3月 4日
静岡県地下水の採取に関する条例	工場 耐圧設備	S56. 5.26	年1回地下水採取報告書	平成27年 1月 8日
労働安全衛生法	ショットブラスト	H21. 8.12	毎年1回定期自主検査	平成27年 5月30日
廃棄物処理法	ショットブラスト	H17. 2.17	許可の有効期限業者委託契約	平成27年 9月11日
騒音規制法	工場	S59. 7. 6	毎年1回定期自主検査	平成27年 8月30日
振動規制法	工場	S59. 7. 6	毎年1回定期自主検査	平成27年 6月20日
悪臭防止法	工場	S59. 7. 6	年1回環境測定業者委託	平成27年 3月 7日
消防法	塗料庫	S57.10.28	3年ごと確認検査	平成23年 2月18日
労働安全衛生法	マーキング	H 8.11.14	年1回エチルベンゼン環境測定	平成27年 8月29日
高圧ガス保安協会認定	プラント・ローリ	H23.11. 4	5年ごと再認定申請	平成24年 1月 5日
高圧ガス保安法	指定保安検査機関	H23. 1.13	5年ごと再認定申請	平成23年 2月 1日
建設業法	工事	H22.10. 6	5年ごと更新許可申請	平成27年 11月15日
廃棄物処理法	工事	H20. 8.22	許可の有効期限業者委託契約	平成27年 6月23日
計量法	工事	H21. 6. 4	毎年1回検査実施個数報告	平成22年 9月 8日
グリーン購入法	事務所	H13. 4. 1	コピー機更新購入	平成27年 4月 7日
労働安全衛生法	従業員	S45. 7.23	毎年1回健康診断	平成27年 11月20日
浄化槽法	事務所、休憩室	S62. 4.13	保守点検業者委託	平成27年 12月 1日
廃棄物処理法	事務所	H20. 8.22	許可の有効期限業者委託契約	平成27年 6月23日
自動車リサイクル法	社有車	H17. 1. 1	リサイクル料金	平成26年 6月 1日

環境関連法規の確認

当社の事業に係る、関連法規等における義務、責任の中で苦情、違反及び訴訟等は、3年間なかったことを報告します。

平成27年12月17日 確認

確認者 環境担当事務局 村越睦明

代表者による評価と見直し

評価

昨年の中間審査を終えてからの朝礼を利用した活動方針での社員への啓蒙により社員間の意識は確実にエコアクション21に取り組む実行態度は浸透してきております。工場の操業時間の短縮と配送業務等見直して車両の軽減等おこないましたが、工事関係の受注減による全体の売上は前期の決算売上より減収ではありましたが、利益を確保することができました。また、社内の各持ち場での整理整頓は几帳面に行なわれて、グリーンカーテンと美化運動は目を見張る成果が上がっています。

見直し

配送業務の合理化は出来ましたがさらに東名高速道路大井川スマートインターの開通による高速道路の有効利用を考慮しながら車両の給油及び運転時間の更なる削減を行います。なお、工場内の採光も見直しを進め実行できる場所からLEDへの交換を施行しており、引き続き見直しの整備を進めます。

平成 27 年 12 月 17 日

不二高压株式会社

代表取締役社長

新井 二郎